



平成31年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成31年2月12日

上場会社名 株式会社 コモ

上場取引所 東 名

コード番号 2224 URL <http://www.como.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木下 克己

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 財務経理部長兼経営企画室長 (氏名) 平光 伸行

TEL 0568-73-7050

四半期報告書提出予定日 平成31年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	4,303	0.7	156	1.4	163	2.5	103	5.1
30年3月期第3四半期	4,272	2.0	154	△22.8	159	△19.7	98	△44.7

(注)包括利益 31年3月期第3四半期 97百万円 (1.7%) 30年3月期第3四半期 95百万円 (△49.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	29.88	—
30年3月期第3四半期	28.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第3四半期	4,779	1,311	27.4	377.49
30年3月期	4,683	1,239	26.5	356.57

(参考)自己資本 31年3月期第3四半期 1,311百万円 30年3月期 1,239百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期	—	0.00	—	7.00	7.00
31年3月期	—	0.00	—	—	—
31年3月期(予想)	—	—	—	7.00	7.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,880	4.0	190	△6.0	200	△3.4	120	△7.9	34.53

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	3,630,000 株	30年3月期	3,630,000 株
② 期末自己株式数	31年3月期3Q	155,240 株	30年3月期	155,240 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	3,474,760 株	30年3月期3Q	3,474,760 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用情勢の改善に支えられ、景気は緩やかな回復基調で推移しましたが、保護主義的政策による米中貿易摩擦を中心とした通商問題の長期化等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

当業界におきましては、原材料価格、物流費用等の増加に加え、家計の根強い節約志向から個人消費も伸び悩むなか価格競争も激しく、厳しい経営環境となりました。

こうしたなか、当社グループはパネトーネ種の特長を活かした新製品の開発並びに品質の改良、新たな販路の開拓に努めました。新製品としましては、京都・佐々木酒造の米麴ピューレを使用した「甘酒小町」、ホワイトチョコレートをコーティングした冬季限定製品「メープルショコラータ」を発売したほか、PB製品2品を発売しました。

売上高につきましては、自動販売機オペレーターや、大手総合スーパー向けPB製品の導入により量販店において堅調に推移し、前第3四半期連結累計期間実績を上回る結果となりました。

利益面につきましては、配送費、エネルギーコストの値上がりの影響はあったものの、売上高の増加に加え、生産性の向上、経費の削減に注力したことにより、前第3四半期連結累計期間実績を上回る結果となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は43億3百万円（前年同期比0.7%増）、営業利益1億5千6百万円（前年同期比1.4%増）、経常利益1億6千3百万円（前年同期比2.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益1億3百万円（前年同期比5.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ9千5百万円増加し、47億7千9百万円となりました。これは、主に現金及び預金の増加（2千3百万円）、受取手形及び売掛金の増加（6千2百万円）、機械装置及び運搬具の増加（4千4百万円）、建物及び構築物の減少（3千2百万円）などによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ2千2百万円増加し、34億6千7百万円となりました。これは、主に買掛金の増加（5千2百万円）、未払金の増加（1千8百万円）、賞与引当金の減少（4千6百万円）などによるものであります。

なお、純資産は、前連結会計年度末に比べ7千2百万円増加し、13億1千1百万円となり、自己資本比率は27.4%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループの連結業績予想につきましては、平成30年11月5日に公表しました予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	557,803	580,813
受取手形及び売掛金	870,965	933,324
電子記録債権	59,587	56,231
商品及び製品	39,753	36,118
仕掛品	7,509	1,779
原材料及び貯蔵品	76,458	99,005
その他	28,100	18,035
貸倒引当金	△132	△141
流動資産合計	1,640,047	1,725,166
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	538,163	505,950
機械装置及び運搬具(純額)	547,126	591,295
土地	1,187,049	1,187,049
リース資産(純額)	207,711	222,029
その他(純額)	30,646	36,928
有形固定資産合計	2,510,696	2,543,252
無形固定資産	53,021	48,187
投資その他の資産		
投資有価証券	160,746	150,937
繰延税金資産	76,438	64,496
その他(純額)	242,824	247,585
貸倒引当金	—	△235
投資その他の資産合計	480,010	462,783
固定資産合計	3,043,728	3,054,223
資産合計	4,683,775	4,779,390

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	448,192	500,998
短期借入金	1,517,516	1,502,515
リース債務	68,076	70,415
未払金	329,500	347,621
未払法人税等	34,210	9,863
賞与引当金	62,168	15,593
その他	181,644	194,466
流動負債合計	2,641,309	2,641,473
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	430,000	426,254
リース債務	164,162	178,033
役員退職慰労引当金	69,315	77,752
退職給付に係る負債	36,296	41,615
その他	3,687	2,560
固定負債合計	803,461	826,216
負債合計	3,444,770	3,467,689
純資産の部		
株主資本		
資本金	222,000	222,000
資本剰余金	134,400	134,400
利益剰余金	3,120,093	3,199,596
自己株式	△305,763	△305,763
株主資本合計	3,170,730	3,250,232
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	931	△5,875
土地再評価差額金	△1,932,656	△1,932,656
その他の包括利益累計額合計	△1,931,725	△1,938,532
純資産合計	1,239,005	1,311,700
負債純資産合計	4,683,775	4,779,390

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	4,272,192	4,303,258
売上原価	2,794,303	2,793,190
売上総利益	1,477,888	1,510,067
販売費及び一般管理費	1,323,348	1,353,401
営業利益	154,540	156,665
営業外収益		
受取利息	1	1
受取配当金	2,432	2,753
受取家賃	12,254	13,221
助成金収入	600	2,380
その他	5,725	4,640
営業外収益合計	21,013	22,996
営業外費用		
支払利息	12,579	12,022
その他	3,603	4,302
営業外費用合計	16,183	16,324
経常利益	159,370	163,337
特別利益		
固定資産売却益	199	—
特別利益合計	199	—
特別損失		
固定資産除却損	2,927	693
特別損失合計	2,927	693
税金等調整前四半期純利益	156,642	162,643
法人税、住民税及び事業税	35,101	43,874
法人税等調整額	22,771	14,944
法人税等合計	57,873	58,818
四半期純利益	98,769	103,825
親会社株主に帰属する四半期純利益	98,769	103,825

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)
四半期純利益	98,769	103,825
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,353	△6,807
その他の包括利益合計	△3,353	△6,807
四半期包括利益	95,415	97,018
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	95,415	97,018

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示しております。

(セグメント情報)

該当事項はありません。